

サマーナイトミュージアム
トークセッション「いとうせいこう イン えどはく」開催のお知らせ

江戸東京博物館(墨田区)

平成29年8月18日(金)19時30分～

江戸時代にも植物男子は存在した！？武家屋敷の長屋に住んでいた下級武士も坪庭で朝顔を愛でていました。現代のベランダー、いとうせいこう氏が江戸時代の園芸文化史に迫ります！

1 日時

平成29年8月18日(金)19時30分～

2 会場

常設展示室 5F 中村座前

3 観覧料

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| (1)一般 | 600円(団体480円) |
| (2)大学・専門学校生 | 480円(団体380円) |
| (3)中学生(都外)・高校生・65歳以上 | 300円(団体240円) |
| (4)中学生(都内在学または在住)・小学生・未就学児童 | 無料 |

* ()内は20人以上の団体料金。消費税込。

* 17時30分～21時は学生以下無料、一般・65歳以上2割引

4 主催

東京都 東京都江戸東京博物館

5 出演者

いとうせいこう

作家、クリエイターとして、活字・映像・音楽・舞台など、多方面で活躍。多数の著作のうち、随筆に『ボタニカルライフ植物生活』(1999年 伊国屋書店発行、講談社エッセイ賞受賞)、『自己流園芸ベランダ派』(2006年 毎日新聞社)がある。2013年から2015年にかけてこれらの著作がドラマ化(NHK「植物男子ベランダ」)され、ベランダとしても広く知られている。



いとうせいこう

平野恵(ひらの けい)

近世・近代の文化史、特に園芸文化史を専門とする。主な著書に『十九世紀日本の園芸文化』(思文閣出版、日本生活文化史学会賞受賞)、『温室』(ものと人間の文化史、法政大学出版局)、『浮世絵でめぐる江戸の花』(誠文堂新光社、共著)、『園芸の達人 本草学者・岩崎灌園』(平凡社)がある。

市川寛明、田中実穂

当館学芸員。平成25年度江戸東京博物館特別展「花開く江戸の園芸」を企画・担当。



坪庭の朝顔を愛でる勤番武士
「久留米藩江戸勤番長屋絵巻」
江戸東京博物館所蔵



変わり朝顔の図譜
『両地秋』
江戸東京博物館所蔵



ベランダー 江戸時代版？
『金生樹譜』(部分)
江戸東京博物館所蔵



サマーナイトミュージアムトークセッション「いとうせいこう イン えどはく」の広報に関するお問い合わせ
東京都江戸東京博物館 管理課 事業推進係 担当: 田中裕二、丸山、長屋
〒130-0015 東京都墨田区横綱一丁目4番1号
TEL: 03-3626-9907 FAX: 03-3626-8001
E-mail: kouhou@edo-tokyo-museum.or.jp